

『南沢獅子舞』パートⅢ豆知識



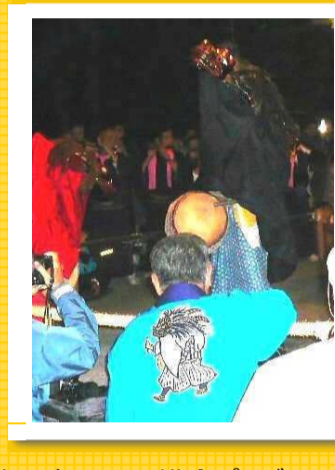
『南沢獅子舞』。江戸時代初期から五穀豊穰悪疫退散を願う豊年の年に奉納されてきましたが、今でもそれを支えているのは昔からの南沢の方々です。伝承が許されるのは村内の長男のみ、笛を吹いてよいのが祭の前の一定期間に限り南沢でだけ等々の厳しい決まりのなかで今日まで受け継がれてきたわけですが、第二次世界大戦後、あわや祭籠め（道具等をしまい込み永久に止めてしまうこと）の危機なんてこともあったそうです。長い歴史の間、様々な困難を乗り越えてきたのでしょうか。現在は前述のような決まりはないのですが、その他多くのことが伝統として守られているようです。以下はパートⅠ・パートⅡでお伝えしきれなかった南沢獅子舞についての話しです。今しばらくお付き合いください。

春ちゃん

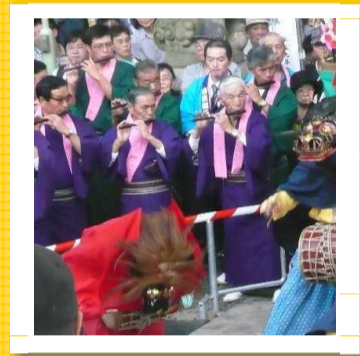


『南沢獅子舞連』代表西川和男氏です。毎年8月1日が衣装の虫干しの日で各部門の頭役が集まるそうです。この時氷川神社の氏子総代長と頭役の方々が獅子舞の執行を決定する慣わしで近年は4年に一度奉納されています。氏子総代長が獅子舞の代表も務めます。

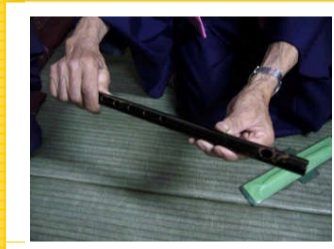
写真提供：りきムーナ



獅子舞の要、総合プロデューサーとお見受けしたのが獅子の顧問です。四方八方に注意を払うためこの場にきぎ付けてしたので写真はお背中ばかり。もう一人の顧問の方が花笠の脇で目を配っていました。さらに三人の獅子の頭が舞庭の左右と花笠の所にて獅子舞の万全を図ります。部門ごとに顧問と頭がいますが演技の伝承指導するのは頭の責任です。



『南沢獅子舞』の笛。支度笛から始まり三頭の獅子が退場する前の三拍子まで演奏される曲は全部で12曲あります。これを皆さんは全て耳で覚えるのだそうです。前列右端の顧問の方は85歳になれるそうです。



その篠宮英太郎氏の笛です。写真では見えづらいのですが吹き口のところが磨り減っています。昭和21年に戦争のため中断していた獅子舞を久留米村南沢青年団の団員が継承することを決めた際に譲り受け、以来63年吹き続けている笛だそうです。「いつ作られたのかは分からないけど、こんなになってるのは、よっぽど長い間使われていたのでしょうか。」と。いつまでもお元気で南沢獅子舞をよろしく！！

写真提供：東久留米市郷土資料室



写真は三頭が花笠のところで踊るのに合わせ『南沢獅子舞い歌』を謡っているところです。この獅子舞い歌の歌詞は氷川神社と多聞寺とで異なります。

南沢獅子舞では本役＝演者も宵祭（多聞寺）・本祭（氷川神社）・収めの舞い（多聞寺）で入れ替わります。大まかにいうと若手・中堅・ベテランといった感じです。



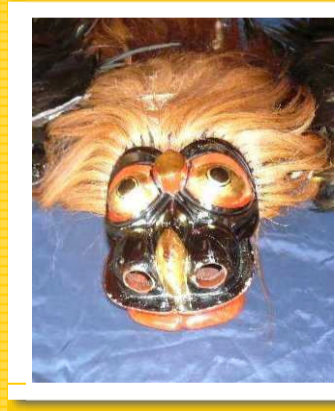
世流布も本役、口上ともに各回ごとに違ってきます。どの回も、神様・仏様への信仰心に基づいた内容であることは変わりません。

写真提供：りきムーナ

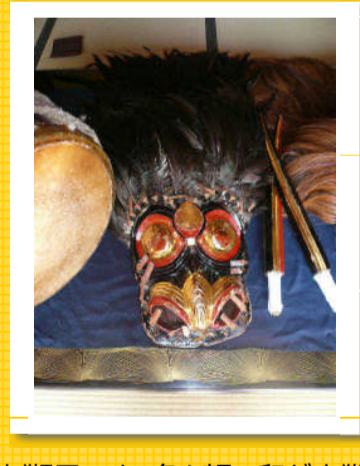


それとは対照的に変わらないのが万歳です。山伏の笈（今のリュック）の中味を一番から十番までを数え上げ途中で滑稽話が入りと大変長い曲目を、現存する文久三年の台本どおりやっています。後継者がなく毎回このお二人が演じています。万歳と世流布が獅子舞とともに奉納されているのは他にはない、貴重な伝承例だそうですので後継者が待ち望まれています。

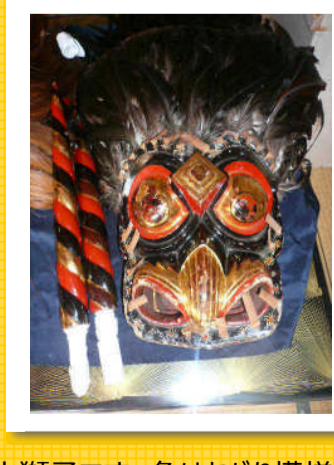
写真提供：りきムーナ



獅子の違いを紹介したくて、収納前の獅子頭を無理に拝見させていただきました。雌獅子の頭です。



中獅子です。角と額の印が大獅子と異なります。雌獅子がピカピカなのに対して雄獅子はけんかがあったりと動きが激しいためか傷がいくつも見られます。名誉の傷跡といったところでしょうか。



大獅子です。角はねじり模様、額のマークはひし形です。いずれかの獅子頭の裏に文化九年（1812年）と明和四年？（1767年）と墨銘があったそうです。



並べて見ると大きさが分かります。一番大きいのが大獅子です。獅子が腹につけて踊る太鼓の中にも安政四年（1857年）に張り替えたという記録があるとのこと。

大勢の人が動く獅子舞を成功させるには礼節と協力が大事で「相手がやりやすいように」とお互いに考えるそうです。又それを学ぶ場でもありたいとの声がありました。

今回の南沢獅子舞を通して先達の生活や考え方にちょっぴり触れたような気がします。ものなりが天候に左右された時代、神仏に豊年を願い感謝する気持ちは真剣そのものだったでしょう。「子どもの頃から獅子舞は厳粛なもので、楽しみだったけど面白おもしろくってもんじゃなかったね。今も昔も奉納するものだから。」と古老方の談。現代でも私達は自然の中で生かされているのにそのことを忘れがちな日々。次回の獅子舞は、これらのことにも思いを馳せながら拝見したいと思った春ちゃんです。